



浜松市人事委員会では「浜松市役所 就活topics」として、就職活動を行っている皆さんに浜松市役所のことを少しでも知っていただくため、定期的に情報発信を行っています！ぜひご覧いただき、就職活動の一助としてください。

新規採用職員へのインタビュー

令和2年4月に入庁した新規採用職員(保健師)、浜北区健康づくり課の藤田綾美さんに自身の就活のことなどを語っていただきました。

Q. まず浜松市役所を志望したきっかけを教えてください。

私は浜松の気質や住みやすさが好きで、生まれてからずっとこの地で暮らしています。保健師という職業を目指すきっかけとなったのは、高校時代に浜松市役所の方から市の仕事について説明を聞く機会があり、市職員として活躍している保健師に憧れを抱いたためです。

大学の実習などを通して病院で働くことも考えましたが、市職員であれば子どもから高齢者まで幅広い世代に関わることができる点、健康保持や予防の段階から携わることができる点に魅力を感じ、最終的に浜松市役所を志望しました。



▲藤田綾美さん

Q. 浜松市役所を目指すにあたり、やってよかったことなどがあれば教えてください。

就職活動と実習のタイミングが重なることもあり、限られた中での試験勉強となりました。専門試験は大学での勉強がそのまま役立ちますが、教養試験は範囲も非常に広く驚かれた方も多いかと思います。私もその一人だったのですが、普段から接している時事や政治に関する問題、高校時代に得意だった科目など必ず解答ができる問題もあります。まずは時間がないからといって諦めないことが大切だと思います。

面接対策では自身のことについてまとめた面接本を作り、隙間時間などに読むようにしていました。まとめる際に丸々読み文を作ってしまうのではなく、エピソードの核となる部分だけを押さえるようにしました。読み文だと暗記の要素が強くなってしまい質問の切り口が想定と異なる場合に焦ってしまいますが、エピソードの核の部分を整えることで様々なアプローチに対応することができました。

Q. 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、不安を感じている就活生に向けてメッセージをお願いします。

就活生同士の交流が少ない中、周囲が就職に向けてどのような準備や対策をしているのか気になったり、焦って不安になったりすることもあるかと思います。しかし時には「周りを意識しない」、「周りとは比べない」ことも必要だと思います。私は極力周囲を気にしないようにし、自分なりのペースを維持するように心がけました。周りが気になり完璧を求めすぎると長期戦である就職活動中に息切れしてしまいます。肩の力を抜きながら、頑張りましょう。



▲「浜松市役所仕事研究ガイド」でも保健師の仕事を紹介しています。(画像をクリックすると電子ブック掲載ページにジャンプします。)

令和2年度浜松市職員採用試験の申し込みは5月29日(金)17時までです！

令和2年度浜松市職員採用試験の申し込みを受け付けています。申し込みは5月29日(金)17時までですのでご注意ください。

第1類行政職員(大学・大学院等)令和3年4月1日採用			第1類消防職員(大学・大学院等)令和3年4月1日採用	
行政A(55人程度)	土木A(9人程度)	薬剤師(若干名)	消防士(7人程度)	
行政B(15人程度)	土木B(5人程度)	獣医師(若干名)		
社会福祉士(若干名)	建築(3人程度)	保健師(6人程度)	第1類行政職員(大学・大学院等)令和2年10月1日採用	
学校事務(3人程度)	電気(3人程度)	精神保健福祉士(若干名)	土木A(3人程度)	
	機械(若干名)		電気(若干名)	
	化学(若干名)		機械(若干名)	

▲5月29日まで受け付けている試験区分(カッコ内は採用予定人数です。)

今から申し込まれる方は以下をクリック

▶ [申し込み](#)

5月25日時点の申込状況(倍率等)を確認される方は以下をクリック

▶ [申込状況](#)